**科目名　パソコン操作**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** | 西田　政幸 | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 2 |
| **授業方法** | 講義・演習 | **開講学期** | 前期 | **学年** | 1 |
| **学科・コース** | 情報システム学科 | | | | |

**授業概要**

Windows操作及び活用が出来る様になる事。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

Windows操作方法の取得を行う。工程は、WEBサイトのコンセプト、素材の収集、WEBサイトの製作、WEBサイトの修正など多岐にわたるが、各段階で資料をまとめ、プレゼンテーションを行う。段階的に承認を受け、その承認を受けて、サイトの製作を行う。

**授業項目**

1. パソコンを触ってみよう―パソコンとは、Windowsとは
2. パソコンを触ってみよう―パソコンの起動と終了
3. ウインドウを操作してみよう―アプリの起動・サイズ変更
4. ウインドウを操作してみよう―お絵描きアプリを使ってみる
5. 文字入力をマスターしよう―キーボードへの指の置き方の確認
6. ファイルやフォルダを上手に管理しよう―エクスプローラーの操作
7. ファイルやフォルダを上手に管理しよう―コピー・削除・ゴミ箱・バックアップ
8. インターネットで情報収集―ブラウザ、検索
9. インターネットで情報収集―インターネットの注意点を確認
10. メールを送受信しよう―GMAILのアカウント登録
11. メールを送受信しよう―GMAILを使って先生にメールを出そう
12. セキュリティ対策を万全にしよう―セキュリティ対策の重要性
13. セキュリティ対策を万全にしよう―ウイルス対策スパイウェア対策の実施
14. 色々なアプリを活用しよう―MAP、ゲームで遊ぶ、Ｃｏｒｔａｎａで調べよう
15. パソコンのトラブルを解決しよう―実例と対応例①
16. パソコンのトラブルを解決しよう―実例と対応例②

**授業の進め方**

授業は実習形式で行う。プロジェクタで操作方法を見せながら学生も同時に操作方法の基礎を学ばせる基本操作から応用までの取得を目指す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

パソコンの基本操作方法を取得する。

**成績評価の基準および評価方法**

操作方法の理解度（80%）、出席率および授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

よくわかる初心者のためのパソコン入門（FOM出版刊）

**実務経験**

なし

**備考**